

平成二十年五月
特集・「頂点」五十周年記念シリーズ(1)

頂点

第211号

雷遊の一句……………石丸寿美子
忘れ得ぬ一句の周辺……………岡 典子

特集・「頂点」五十周年シリーズ(1)

春風と共に現われて……………日原 輝子
伝説・多賀芳子句会……………川名つぎお

頂点作品……………頂点 同人

時評……………谷山 花塚

頂点二〇号作品評……………吉田透思朗

頂点二二〇号作品合評……………圭子・桂子・耕平

頂点二二〇号共鳴十句……………

京子・ますみ・日出子・陶

編集後記・住所録



頂点作品

窯 変

杉
田
桂

冬牡丹のぞけば虚空ひろがりぬ
伽藍の香とすれ違いたる芒原
窯変で生れし美童を連れ歩く
冬蝶の仮面のほかは知らざりき
死はつねに内側に棲む枇杷の花
言霊の玻璃より生れる冬花火
薄墨の闇を吐きけり白牡丹
春浅きナイフに海の底見える
花しどみ父祖さかのぼる流離かな
乳房から笑いしずまる花ごろも